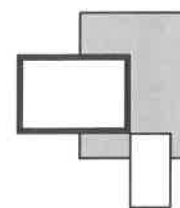




Matsuyama
Business
College

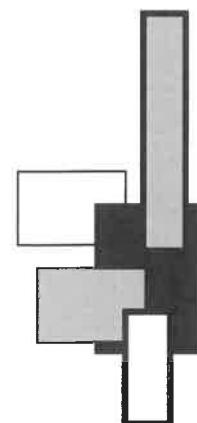
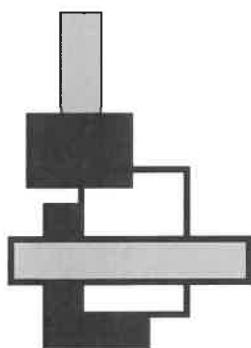


松山デザイナー専門学校

ファッションクリエイター学科

2026 年度

シラバス



パタンナーコース 3年

名前

※一年間、各自保管すること

令和8年度

服飾家政専門課程 ファッションクリエイター学科 パタンナーコース

必修 / 選択	区分	科目名	種別	担当者	パタンナーコース 3年		
					前期	後期	単位
必修	学科 共通	服飾造形Ⅴ	実習	大野・友廣	240		8
		プロジェクト演習	実習	針井	90		3
		服飾造形Ⅵ	実習	大野・友廣		210	7
		卒業研究	実習	大野		150	5
	コース	創作パターン/サンプル縫製Ⅱ	実習	野口	30		1
		パターンメイキングⅤ	講義	大野・野口	30		2
		パターンメイキングⅥ	講義	大野		60	4
必修科目 合計					390	420	30
					810		30
年間合計時間/単位数					810		30

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

授業科目	服飾造形V			時間数 (コマ数)	240 (120)	単位数	8
担当教員 (資格等)	大野 幸美、友廣 麻紀			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
【大野 幸美】							
1～15	アピール作品 (50コマ)	型紙作成、トワール組み立て・修正・縫い代付け					
16～50		裁断・縫製					
51～60	一重はおり (25コマ)	型紙作成、トワール組み立て・修正・縫い代付け					
61～75		裁断・縫製					
【友廣 麻紀】							
1～2	授業ガイダンス/デザインの取り入れ方	セットアップ(ボトムスと3面体(マニプレテラードジャケットとボトムス))					
3～45	セットアップのジャケット (43コマ)	各自テーマを決めたデザイン画決定と各自サイズ原型の確認					
		パターン作成マニプレ、トワール組み立て、修正、縫い代付け					
		ポケット構造(紙作製)					
		裁断、縫製、仕上がり					
		セットアップ修正(ボトムスと4面体テラードジャケット)					
4面体のジャケットデザイン、パターン作成、トワール							
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	大野:アピール作品40%・一重はおり30% 友廣:作品30% で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	プロジェクト演習		時間数 (コマ数)	90 (45)	単位数	3
担当教員 (資格等)	針井 るか		時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年	
授業科目の テーマと目的	クライアントの求める企画に沿ったデザインの提案と制作					
学習到達 目標	舞台衣装の制作					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 コスチュームクリエイターとして活動している教員が、基礎的な舞台衣装制作の知識と技術を指導する				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～4	デザイン	デザイン考案とプレゼン準備				
5～13	トワル組み	パターン作成と仮縫い準備				
14～15	仮縫いフィッティング	演者に向けて仮縫いフィッティング				
16～19	パターン修正	修正パターン作成				
20～23	裁断	使用生地のカット、芯貼り				
24～40	衣装制作	衣装の制作				
41～42	フィッティング	フィッティングによるサイズ確認				
43～45	仕上げ	仕上げ				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	デザイン提案30%・縫製技術50%・スピード20%で評価する					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	服飾造形Ⅵ			時間数 (コマ数)	210 (105)	単位数	7
担当教員 (資格等)	大野 幸美、友廣 麻紀			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	服作りに関するさらなる知識・技術の習得を目指し、オリジナリティあふれる作品を制作						
学習到達 目標	オリジナル作品を制作する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
【大野 幸美】							
1～2	礼服(75コマ)		礼服について講義				
3～18			型紙作成、トワル組み立て・修正・縫い代付け				
19～75			裁断・縫製				
【友廣 麻紀】							
1～30	セットアップのボトムス (30コマ)		セットアップ修正(ボトムスと4面体テーラードジャケット)				
			ボトムスポケットの構造(紙組み立てなど)				
			パターン作成、トワル組み立て、修正、縫い代付け				
			裁断、縫製				
			縫製、仕上がり(ポートフォリオ)				
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	大野: 礼服50% 友廣: セットアップのボトムス50% で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	卒業研究			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 3年		
授業科目の テーマと目的	これまでの学生生活の集大成となる作品を創り、作品集とポートフォリオに残す						
学習到達 目標	松山コレクションで作品発表						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ブライダル衣装やイベント衣装の制作などオーダーメイドの服作りの経験を活かし、 多種多様な服作りの知識と技術を指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～20	ブランド作品(20コマ)	本縫い					
21～35	卒業式衣装(55コマ)	パターン、仮縫い準備、審査会					
36～75		修正、本縫い、仕上げ					
使用テキスト 教材・教具	布、副資材他						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	作品100%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	創作パターン/サンプル縫製 Ⅱ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	野口 陽子			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要な、デザイン表現技術の修得を目指す						
学習到達 目標	幅広いアイテムの構造と理論的な展開方法を習得し、デザインパターン制作ができる						
担当教員の 授業に関わ る 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、製図の書き方について人体構造に基づき指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	就職対策	過去問よりスカート製図から工業用パターン					
2							
3	就職対策	過去問よりシャツ製図から工業用パターン					
4							
5	ジャケット	ジャケット裏地の製図 ・裏地に必要なゆとり 見返し、表襟の製図 ・生地の厚み分の展開 ポケットに必要なパーツ 縫製仕様書作成					
6							
7							
8							
9	MA1 ジャンパー	デザインジャンパーの製図 ・パーツパターン抜き出し ・立体 ・トワル裁断 ・ミシン縫製					
10							
11							
12							
13							
14	テスト	前期修了テスト(製図)					
15	テスト	前期修了テスト(実技)					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献	『パターンマジック』						
成績評価の 方法・基準	課題50%・修了テスト50%の比率で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	パターンメイキングV			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	野口 陽子・大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	パターンメイキング技術検定試験2級取得を目的とし、企業のパターンメーカーとして対応できる工業用パターンに関する専門知識・技術、グレーディング技術の習得/ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要な、デザイン表現技術の修得を目指す						
学習到達 目標	ファッション3Dモデリングにて、ブランド企画の商品提案をする事ができる						
担当教員の 授業に関わ る 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 パタンナーとして実務経験のある教員が、製図の書き方について人体構造に基づき指導する					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1~2	ファーストパターンメイキング	ジャケットパターンメイキング(縮尺・身頃・袖)				大野	
3	工業用パターンメイキング	ジャケット縫い代つけ				大野	
4~5	グレーディング	グレーディングとは、グレーディング実技				大野	
6	仕様書作成	就職対策用スカートの仕様書作成(手書き)				野口	
7		就職対策用シャツの仕様書作成(手書き)				野口	
8		Illustratorを使って仕様図を描く				野口	
9		Illustratorを使って仕様図を描く				野口	
10		Excelを使って生産指示書を作成				野口	
11	ファッション3Dモデリング	ブランド企画 商品構成				野口	
12		・デザイン6型製図					
13		・配色展開					
14		・サイズ展開 ・コーディネート提案等のマップ制作					
15	テスト	修了テスト				野口	
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	大野 検定50% 野口 課題25%・修了テスト50%の比率で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(筆記) 2026年7月11日(土)		
備考							

授業科目	パターンメイキングⅥ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	大野 幸美			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	パタンナーコース 3年		
授業科目の テーマと目的	ジャケットのパターンメイキング、トレース、シーチング組立て、ファーストパターン作成の一連の作業を3時間半で完成させる						
学習到達 目標	パターンメイキング技術検定試験2級取得						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～5	パターンの理解	出題されるジャケット2種のパターンメイキング					
6～24	実技練習	2種のデザインジャケットの反復練習					
25～27	テスト	デザインA 修了テスト					
28～30	テスト	デザインB 修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	オリジナルプリント						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	修了テスト100%で評価する						
履修上の 留意点				検定試験の 概要	パターンメイキング技術検定試験2級(実技) 2026年9月5日(土)		
備考	広島会場にて受験。試験会場までの交通費は、学校規定による交通費を後日支給。規定を上回る金額については自己負担						